

がん化学療法指示書

登録番号 392

登録日 2024/4/8

レジメン名	PHES+weeklyPTX療法(1コース目)
診療科・対象疾患	HER2陽性の乳がん
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	1コース (術前・術後薬物療法の場合は12ヶ月・計18コースまで)

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
フェスコ配合皮下注IN	ペルツスマブ・トラスツスマブ・ホルヒアルロニダーゼアルファ	15mL(1瓶)	day1
パクリタキセル	パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	day1、8、15

治療内容	投与	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール										
								day1	...	day8	...	day15	...	day21				
								●										
治療内容	注射	Rp1	癌	フェスコ配合皮下注IN	15mL	8分以上	皮下注	●										
		Rp2		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保、フラッシュ用	●										
		Rp3		生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン	●										
				デキサート注射液6.6mg/2mL ファモチジン注射液20mg/2mL	1瓶 1管													
		Rp4		生理食塩液	100mL	30分	点滴静注メイン 経過観察用	●										
		Rp5	癌	パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分	点滴静注メイン	●										
				生理食塩液	250mL													
		内服		Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保、フラッシュ用		●		●					
	Rp2				生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン		●		●						
					デキサート注射液6.6mg/2mL ファモチジン注射液20mg/2mL	1瓶 1管												
	Rp3				生理食塩液	100mL	30分	点滴静注メイン 経過観察用		●		●						
	Rp4			癌	パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分	点滴静注メイン		●		●						
					生理食塩液	250mL												
	その他必要薬剤	・レスタミンコーワ錠(10mg)5錠を点滴開始時に内服																
総投与時間	day1:皮下注+1時間45分以上 day8,15:1時間45分																	
血管外漏出リスク	パクリタキセル:壊死性抗がん剤																	
調製時の注意事項	<フェスコ配合皮下注> ・使用する前に冷蔵庫から取り出し、室温に戻す。 ・翼状針使用のため1瓶全量抜き取る。																	
投与時の注意事項	<フェスコ配合皮下注> ・25Gの翼状針を使用。 ・2mL/min以下の速度で8分以上かけて皮下注。 ・投与部位は大腿部のみ。前回の注射部位から少なくとも2.5cm離れた部位に投与。 ・皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)は投与を避けること。 ・調製後、4時間以内に使用する。 ・投与後30分間、経過観察が必要。経過観察ののち点滴化学療法施行  <パクリタキセル> ・パクリタキセルはアルコール過敏の有無を確認 ・パクリタキセルはフィルター付きルート要																	
備考欄	・心機能障害が現れることがあるので、投与開始前には必ず心機能を確認し、投与中も適宜心機能検査(心エコー等)を行い、患者の状態を十分に観察すること。																	

がん化学療法指示書

登録番号 392

登録日 2024/4/8

レジメン名	PHES+weeklyPTX療法(2コース目以降)
診療科・対象疾患	HER2陽性の乳がん
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	PDIになるまで (術前・術後薬物療法の場合は12ヶ月・計18コースまで)

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
フェスコ配合皮下注MA	ペルツマブ・トラスツマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ	10mL(1瓶)	day1
パクリタキセル	パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	day1、8、15

治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	...	day8	...	day15	...	day21	
				Rp1	癌	フェスコ配合皮下注MA	10mmL	5分以上	皮下注	●					
		Rp2		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保、フラッシュ用	●							
		Rp3		生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン	●							
				デキサート注射液6.6mg/2mL	1瓶										
				ファモチジン注射液20mg/2mL	1管										
		Rp4		生理食塩液	100mL	30分	点滴静注メイン 経過観察用	●							
		Rp5	癌	パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分	点滴静注メイン	●							
				生理食塩液	250mL										
治療内容	内服	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	...	day8	...	day15	...	day21	
				Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保、フラッシュ用			●		●	
		Rp2		生理食塩液	100mL	15分	点滴静注メイン			●		●			
				デキサート注射液6.6mg/2mL	1瓶										
				ファモチジン注射液20mg/2mL	1管										
		Rp3		生理食塩液	100mL	30分	点滴静注メイン 経過観察用			●		●			
		Rp4	癌	パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	60分	点滴静注メイン			●		●			
				生理食塩液	250mL										
その他必要薬剤	・レスタミンコーワ錠(10mg)5錠を点滴開始時に内服														
総投与時間	day1:皮下注+1時間45分 day8,15:1時間45分														
血管外漏出リスク	パクリタキセル:壊死性抗がん剤														
調製時の注意事項	<フェスコ配合皮下注> ・使用する前に冷蔵庫から取り出し、室温に戻す。 ・翼状針使用のため1瓶全量抜き取る。														
投与時の注意事項	<フェスコ配合皮下注> ・25Gの翼状針を使用。 ・2mL/min以下の速度で5分以上かけて皮下注。 ・投与部位は大腿部のみ。前回の注射部位から少なくとも2.5cm離れた部位に投与。 ・皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)は投与を避けること。 ・調製後、4時間以内に使用する。 ・投与後15分間、経過観察が必要。経過観察ののち点滴化学療法施行。  <パクリタキセル> ・パクリタキセルはアルコール過敏の有無を確認 ・パクリタキセルはフィルター付きルート要														
備考欄	・心機能障害が現れることがあるので、投与開始前には必ず心機能を確認し、投与中も適宜心機能検査(心エコー等)を行い、患者の状態を十分に観察すること。 ・前回投与日から6週間以上あいた場合は、初回投与量(フェスコ配合皮下注IN)で投与する。														